

平成 28 年度 第 3 回 富里市子ども・子育て会議 議事録

1. 日 時 平成 29 年 2 月 20 日（月） 13 時 00 分～13 時 54 分
2. 場 所 富里市役所 3 階第 3 会議室
3. 出席者 荒野峰之委員、大木みわ委員、宮川朱実委員、横山智志江委員、  
渡邊薫委員、勝又千恵子委員、龍岡達子委員、西澤譲一委員、  
荒居久子委員、藤崎武彦委員  
(欠席者) 中島耕一委員、越野記代子委員、渡邊由美子委員、高嶋理恵委員
4. 傍聴人 0 名
5. 議 題
  - (1) 富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
  - (2) 富里市立認定こども園保育・教育計画について

6. 会議の経過

事務局：今日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

会議に先立ちまして、中島委員、越野委員、渡邊委員、高嶋委員が欠席となっておりますが、富里市子ども・子育て会議条例第 6 条第 2 項により、本日の会議は成立しておりますことを御報告申し上げます。

それでは、ただいまより、平成 28 年度第 3 回富里市子ども・子育て会議を開会いたします。まず、会長に御挨拶いただきたいと思います。龍岡会長よろしく願いいたします。

会 長：皆様こんにちは。先週待機児童 0 の先送り、達成できずといった点と企業主導型保育事業等の富里市でも関心の高い話題が新聞で取り上げられていました。なかなか難しい問題かなと新聞を見ながら思っておりました。また、先日葉山キッズ・ランドを拝見させていただきましたが、子どもの目線で考えられた建物だなと感心しています。目標であるすべての子どもに質の高い教育・保育をとるその目標がこれから実行されていくということを期待したいと思います。

それでは改めまして、今日は平成 28 年度の 3 回目の会議となります。本日の議題は、「富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」「富里市立認定こども園保育・教育計画について」の内容となります。

皆様のきたんのないご意見をいただきながら進めていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

事務局：ありがとうございました。

それでは、富里市子ども・子育て会議条例第 6 条第 1 項により、会議の議長を会長にお願いしたいと思います。龍岡会長よろしく願いいたします。

会 長：それでは、議題に入らせていただきます。本日の議題は、お手元の資料でございますとおり2件でございます。最初に議題（1）「富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」事務局より説明願います。

【事務局から説明】

会 長：富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について事務局より説明がございましたが、ご質問・ご意見等ございますでしょうか

委 員：ハード面、ソフト面で充実を目指しているのが明確になるようなご提案だったと思います。質問ですが、教育環境の充実の中で、教務主任研修会の実施回数と人権教室の実施校数について目標値が高いように思いますので、内容をお尋ねしたいと思います。

事務局：教務主任研修の回数については例年4回程度を考えており、目標値は年数かけた数字になっています。人権教室の実施につきましては、年3校から4校を考えております。人権教育・福祉教育等に関する研修会につきましては、年1回程度を考えております。なるべく多く実施できると良いと思いますが、学校行事の精選もうたわれており、研修・会議は、縮小統合能率化を目指しておりますので、このぐらいの実施回数と考えております。

委 員：基本目標4基本施策1の緑地の確保というところと、基本目標3基本施策5の要保護児童に関する情報収集・共有のための児童関係機関訪問回数についての数値の説明をお願いします。

事務局：緑地の確保につきましては、子どもの遊び場を積極的に確保していこうということで、5年間の目標値を定めさせていただき、公園や緑地を整備していこうというもので、その面積になっております。次に訪問回数についてですが、家庭相談室の業務につきましては、年間2,000件を超える相談がございます。その中で新規虐待で訪問する件数が毎年増えておりますが、その中で特に自宅にまだお子さんがいる状況で確認をしたり、虐待に繋がらないように家庭環境の手伝いに伺ったり、そういったことを訪問で行っているものです。

委 員：緑地についてもう少し詳細を教えてください。

事務局：資料1－2の55ページ右側をご覧ください。取組実績がございます。都市計画法に基づく開発行為に係る技術的細目の強化等に関する条例及び富里市宅地開発指導要綱に基づき公園及び緑地の確保について指導を行っております。例えば開発に伴って公園を設置したりということで、七栄や御料で宅地の開発もされていますので、数的に伸びてきております。

事務局：補足させていただきます。目標値につきましては、27年度から31年度の

合計の緑地面積を記載しているもので単年度の数値ということではございません。

会 長：心理発達相談ですが、年々実績値が増えており、すでに目標値を達成していて、将来に向けて減るように見えますが。

事務局：事業によってはすでに目標値を達成して実施している事業もございます。来年度は中間年ということで見直しをかけていきますが、その中ですでに達成している数値よりも低い目標値となっているものについては、さらに高い目標値を設定することについて担当課を含めて目標値の見直しをしていければと思っています。

会 長：その他ご意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、議題の(1)富里市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況については以上としたいと思います。続いて議題の(2)富里市立認定こども園保育・教育計画について事務局より説明をお願いします。

#### 【事務局から説明】

委 員：こども園が始まるにあたって素晴らしい計画ができたと思います。これが骨組みになってバイブルになってそれぞれの園でも指導計画、子ども達の実態とか地域の特色をいかした指導計画がきっとできたんだと思います。幼稚園の先生を日頃見っていますが、先生の仕事はアナログ的な業務が多いです。子どもがいる時間帯は子どもと向き合わなければいけませんし、親との連絡もすべて連絡ノートに書いたりしています。あるいは指導計画も手書きであったり、教材作りもそうですが、休む暇もなく仕事している状況です。先生方にとってこういったしっかりとしたものがあると少しでも役立つのではないかと思います。それに加えて、先生の多忙化ということを考えると、一番基本的なところは、子どもと向き合う時間を確保していかなければなりませんので、業務負担の改善についても子ども課の力添えをいただけると助かります。質の高い教育保育はもちろんですが、先生方の体が壊れてしまっただけでは何もできなくなってしまうので、そのあたりもご指導・ご支援をいただきたいと思います。

委 員：以前もご指摘させていただいた不審者対策についてですが、臨時職員と職員、園児の実施時期がそれぞれ異なっているようですが、何か理由はあるのでしょうか。

事務局：保育教育計画につきましては、来年度運用し、実践して見直しをしていきたいと考えています。

会 長：不審者対策については、みんなが同じ認識を持ったほうが良いと思いますが、

実践してみて検討するとのことですので、そのあたりも意見としてぜひ考えていただければ助かります。

委 員：既存の園の保育士さんや職員への周知や研修はどのようになっていますか。

事務局：この計画につきましては、富里市の保育士・幼稚園教諭の全てが関わり、2年間かけて作成してきました。その都度先生方の不安な点や必要な知識を勉強しながら作成したものです。子ども課において先生方を対象とした研修を行って、先生方一人ひとりがよく認識した上で、幼稚園もこども園も関係なく来年はその内容で進めていけるものと考えています。

事務局：加えご説明いたします。研修ですが、各園の保育士が集まりまして、完成前から概要はできていましたので、その頃から保育園・幼稚園関係なく研修をしております。園内研修ということで教育委員会の力も借りまして、連携をとりながら研修をしているところです。

事務局：先ほどの不審者対策についてですが、園行事等の都合もございしますが、園とも相談しながら、なるべく同一の時期に実施していきたいと思います。ご意見ありがとうございました。

会 長：他に御意見等ございますでしょうか。特にないようでしたら、議題の(2)富里市立認定こども園保育・教育計画については終了といたします。本日のすべての議題は終了しましたので、これにて議事を終了し、事務局にお返しします。

事務局：ありがとうございました。その他みなさまから何かございますでしょうか。特にないようでしたら、事務局より3点御報告させていただきます。

事務局：それでは、「株式会社による認可保育所の設置について」と「向台こども園落成式について」、「待機児童の見通しについて」御報告させていただきます。

#### 【事務局から説明】

事務局：皆様、長時間お疲れ様でした。皆様から何かございますでしょうか。

平成28年度中の子ども・子育て会議は本日が最後となりますが、向台こども園の落成式が3月27日にございますので、よろしく願いいたします。次回の会議は、日程が決まり次第、あらためて御案内させていただきますのでよろしく願いいたします。

以上をもちまして、平成28年度第3回富里市子ども・子育て会議を終了とさせていただきます。ありがとうございました。